



きらきら中野

2012年6月号

家庭倫理の会は「よくする活動」を推進しています
家庭を、地域を、日本を、地球をよくする 活動を推進しています



家庭倫理の会

ゴミゼロの日 クリーンキャンペーン

五月晴れの好天に恵まれた5月30日(水)朝の通勤通学時刻の7時半に区役所前に集合して今年も中野区役所主催のゴミゼロ運動に参加しました。家庭倫理の会中野区が提唱したこの清掃活動は年々参加団体が増え、多くの方がキャンペーンのベストを着て掃除セットを手に集まりました。最初に田中大輔中野区長の挨拶。次に参加団体を代表して村田守会長の挨拶。その間に区長は何度も深くうなずいておられました。今年は全体での記念撮影がありました。(区報に載るかも?)この運動が定着して区民のマナーがアップし私たちの住む中野がゴミのない街になるよう貢献したい。掃除の後はお天気のように心が晴れ晴れとしました。

参加者12名。(桐山)



5月8日(火)合同おはよう倫理塾

徳江秀雄部長をお迎えして野方会場で行われました。東日本大震災後倫理研究所と被災地の関わりをお話しされました。4月3日に「新世を送って欲しい」と連絡がありました。聞けば陸前高田の支部長が避難所のリーダーとなり震災から3週間も経つと安否確認も落ち着き、避難所はしんとしている。皆に元気になってもらい、時間もつぶせるのは「本」であると。宅急便で送ることも不可能で、盛岡の会員に7時間かけて4月号5月号500冊を届けてもらった。あっという間に無くなった。その次にお願されたのは「東京の香りを届けて欲しい」「講演会をして欲しい」また理由を聞かすにはおられなかった。避難所に来る人はいつも皆作業服で同じ話ばかり…違う人の話を聴きたい!

徳江部長が現地入りしたらチラシまで用意されていた。「輝ける人生」…突然で慌てたが、すぐ「金さん銀さん」のことが浮かんだ。体育館にはすでに配られた新世4月5月号効果でたくさんの方々集まって下さった。琉球大学での長寿研究をされている教授は1,572人の100歳以上のお年寄りにインタビューして元気の源を探った。その時、金さん銀さんは96歳であったが一卵性の双子なので合わせて頂いた。その後99歳から地元の中日新聞でお二人の100歳に向けてのカウントダウンが始まった。取材が増え、100歳で芸能界デビュー。家族も巻き込み生活が一変し、その後のお二人は96歳の時より若返りイキイキしていた。「私は誰かの役にたっている」「必要とされている」という自己存在感の確立。生き残った生かされた命を使う→使命。復興するために生き残った。「あなたが生きているから私も生きられる」明日に夢を持ちにくい人生だから今輝く。過去は変えられない。朝起きは再建の第一歩。今日1日の自分を振り返り明日を大事にしていこう。(桐山)

天和の里にて

丸山敏雄先生生誕120年記念式典に出席&撮影 村田 守会長



復元された生家



子供の時溺れた池



資料館



生家の隣の神社



中川ヤスエ専任講師 ダイジェスト版

3月5日 「希望は心の太陽」①暗闇あつての光明 ②苦難あつての歓喜 ③停滞あつての成長
自分に降りかかる全ての出来事、一切の環境～これが良い

3月6日 幸せになれない4つの条件… ①マイナス思考 ②悔やむ妬む ③怒る、恐れる、必要
以上に悲しむ ④運の悪い人とは付き合わない

4月18日 1日を明るく生活し、丁度良い時に丁度良く気づく良い習慣をつけましょう。



番外編

家庭倫理講演会・丸山敏秋理事長

イン名古屋

4月15日(日)当日は1000人を超える老若男女が集まりました。会場は真っ暗になりスクリーンには映像が…流れてきた歌は思い出のアルバム…♪い~つのお~ことだか思い出してごらん~あんなことこんなことあったでしょう…♪ これだけでも感動！いよいよ丸山敏秋理事長の講演が始まります。

「あ」は感動の言葉。日本語は「あ」から始まる。物事に感じて口をついて出る声が「あ」である。感動の扉をあけたら何がでてくるか？深い感動は魂に響くぬくもり。心の奥には靈魂。魂がある。ぬくもりは肯定的なプラスの感情。(例えば感謝、愛、畏敬)「北風と太陽」の物語の太陽の暖かさ。このような感情は自分を変える勇気を与えてくれる。ちがう自分を作る実践をしてみましよう。

死を直視することで「いのち」につながる感動と共に深く生きられる。

自らを海神に捧げ日本武尊を救った弟橘媛。愛と犠牲が一つになり全てを受け入れる姿に深い感動を覚える。宮沢賢治の「よだかの星」も自己犠牲。賢治は魂がわかる能力をもっていた。

「死ぬ瞬間」の著者で後のホスピス運動にいのちをあたえたエリザベス・キューブラー・ロスの言葉「学ぶために送られてきた私たち。学びのテストに合格した時、魂を閉じ込めた肉体を解き放つことを許される。蝶のように。」うまくいかない人と結婚するのは、学ぶ砥石。自分が変わるのが基本。感動の「あ」・魔法の言葉「今日もきっといいことがある」を発しましょう。

最後は私たちに深い感動を与えてくれた「はやぶさ」の美しい宇宙の写真を見て終了となりました。(桐)



倫理の集いに参加して

中野中央支部 清田宏美

4月18日(水)東部区民地域センターにて中川ヤスエ専任講師をお迎えして「物の整理は心の整理」と題して開催されました。

お話を聴かせていただいて、本当にいろいろなことが勉強できました。やはり「物の整理」だけでおわるものではなく、わがままな自分の心も整理でき感謝の気持ちを持って、幸せになれるように思いました。これから 倫理でたくさん学んで、潤いのある、喜びに輝いた家庭を築いていきたい。

6月インフォメーション

6月 13日(水) 10:30~ 11:00 野方支部 新世頒布

15日(金) 10:00~ 10:30 中野中央支部 新世頒布

17日(日)~18日(月) 10時区役所出発 富士高原研修所

19日(火) 18:30~19:40 役職者テキスト研修 商工会館 中川ヤスエ専任講師

20日(水) 5:00~5:50 中野中央おはよう倫理塾 中川ヤスエ専任講師

10:30~12:00 倫理セミナー「50代からの生き方」中川ヤスエ専任講師

24日(日) 5:00~5:50 合同おはよう倫理塾 栗山敏昭生活倫理相談士 中野中央支部



ホームページも是非ご覧下さい <http://nakano-rinri.jp>

家庭倫理の会中野区 発行責任者:村田 守 / 編集責任者:桐山敬子